平成２５年度研究成果報告書《平成 25 年度教育課程研究指定校事業》

都道府県・指定都市番号	39	都道府県・指定都市名	高知県
学校名（児童数）	高知大学教育学部附属小学校（７０９人）		

（本研究に係る問い合わせ先）
所在地：高知県高知市小津町 10 番 13 号
電話番号：088－822－6327
研究内容等を掲載しているｳｪﾌﾞｻｲﾄのURL：http://ozu.cc.kochi-u.ac.jp/~fusho/

【研究成果のポイント】

○研究課題番号：２小学校
○研究対象教科等：音楽
○研究のキーワード：「音楽づくり」と「鑑賞」の効果的関連
「音楽づくり」のカリキュラム化
カリキュラムの系統性・連続性
○研究成果のポイント：これまでの本校の音楽をつくる活動の先行実践を精査し，「音楽づくり」に対する児童への質問紙調査をもとに，学年の系統性や連続性を踏まえた「音楽づくり」の配列や段階を考え，さらに，鑑賞教材を〔共通事項〕の視点から分析することで，その楽曲の教材性を確認し，「音楽づくり」の学習と効果的な関連を図った授業及びカリキュラムを提案することができた。

【研究の目的，研究内容】

（１）研究主題

「音楽づくり」と「鑑賞」の往還を通した音楽活動の充実

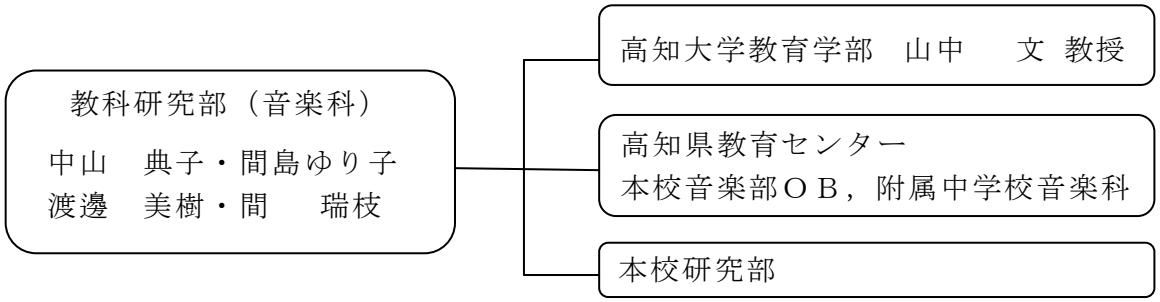
（２）研究主題設定の理由

本校では,平成 10 年度から継続して,音楽をつくる活動の授業実践に取り組んできた。授業では,音楽を特徴付けている要素や音楽の仕組みを生かしながら友達と関わり合い,感性や創造性を働かせて主体的に活動を楽しむ児童の姿が見られたが，一方で以下のような課題も見られた。

○「音楽づくり」の授業においてどのような能力を培っているのか，また，学年の系統性や連続性が見られるのかを明らかにし得ていない。
○「音楽づくり」と「鑑賞」の双方の学習を生かし合い，音を音楽に構成していく学習と，音楽がどのように形づくられているのかを聴き取る学習を充実させ，関連付けていく必要がある。

これらの課題から，「音楽づくり」の学習において培う力を明らかにし，「音楽づくり」と「鑑賞」相互を関連させ，音楽活動を充実させた授業を開発するとともに，学年の系統性・連続性を踏まえたカリキュラムを作成したいと考え，研究主題を設定した。

（３）研究体制



（４）１年間の主な取組の経過

平成25年度	４・５月	児童の実態調査と集計・分析及び先行実践のリストアップと精査
	６月	カリキュラム案作成
	７月	第１回公開授業及び検討会（２年，４年，５年）
	８月	夏季学習交流会公開授業（１年）
	９・10月	授業実践の分析
	11月	カリキュラム案検討
	12月	第２回公開授業及び検討会（１年，３年，５年，６年）
	１月	授業実践の分析
	２月	第３回公開授業（本校学習指導研究発表会）及び検討会
		研究のまとめ，カリキュラム案・授業事例集の配付

（５）具体的な研究内容・方法，研究を進める上での工夫点等

①「音楽づくり」のカリキュラムの基礎的研究

「音楽づくり」に関する児童の実態調査と分析，本校の音楽をつくる活動の先行実践のリストアップと精査から，カリキュラムの系統性と連続性を検討した。

②「音楽づくり」と「鑑賞」を関連させた授業づくりとカリキュラム検討

〔共通事項〕を基軸に「音楽づくり」と「鑑賞」を関連させ，「聴く」⇄「つくる」を主体とした授業を低・中・高学年それぞれに開発し，カリキュラム化した。

③本校研究テーマ「考え，表現する子どもを育てる授業づくり」とのタイアップ

本校研究テーマにそって，「子どもに見通しをもたせる」「考えを確かにする」ための教師の働きかけを明らかにした。

【研究成果とその意義等】

（１）研究成果

○カリキュラムを作成する上での基礎的研究として，児童の実態調査と本校の音楽をつくる活動の先行実践のリストアップを行い，それらを踏まえて「音楽づくり」と「鑑賞」の関連を図ったカリキュラムを作成した。

○〔共通事項〕を基軸に，「音楽づくり」と「鑑賞」を関連させ，低・中・高学年それぞれの授業を開発したことで，楽曲のよさを音楽の仕組みに着目して「聴く」姿や音楽の仕組みを活用して音楽を「つくる」姿が見られるようになった。

○児童がまとまりのある音楽をつくる過程において，効果的な学習活動（「音楽づくり」アの活動や鑑賞など）や教師の働きかけ（指示，発問，方向付けや価値付けなど）を工夫することができた。

○公開授業研究会において，「音楽づくり」と「鑑賞」を関連づけたカリキュラムの授業を低・中・高学年で発表し，合わせて学習活動，鑑賞教材の有効性などについて討議することにより，授業内容とカリキュラムの内容を検証することができた。

（２）研究成果の意義等

本校の先行実践や児童の実態調査から「音楽づくり」の系統性や連続性の在り方や「音楽づくり」で培える力が明らかになった。それらを踏まえ，１年生から６年生までのカリキュラムを作成し，〔共通事項〕を基軸に「音楽づくり」と「鑑賞」を関連させた 18 の一連の授業を具体的に提供できた。

（３）指定期間終了後の取組

○報告書（カリキュラム・授業事例集も含む）を冊子にして高知県内の小学校に配付し，「音楽づくり」と「鑑賞」を関連させた一連の授業づくりについて発信する。

○授業の実践的研究を重ね，題材や教材曲を見直し，新たな題材の開発，教材提示・働きかけの工夫を行い，カリキュラムを改訂していく。